

平成29年度 幡多三市一町一村区長会連絡協議会要望事項

要望1 幡多広域的な要望事項

(6) 宿毛フェリーの運航継続に対する支援について

宿毛～佐伯航路については、利用者の減少から平成16年に一度は運航が途絶えたものの、地元への影響を最小限に止めるべく県及び宿毛市ほか6市町村が支援体制を構築し、航路再生を支援した経緯があります。しかしながら、現在も、燃料費の高騰及び利用者の減少など多くの課題を抱えております。

これまで、四国西南地域と九州とを結ぶ重要な航路として海上国道に近い役割を果たしてきましたが、今後も、地域の産業発展・観光振興に大きな役割を果たしていくことを考慮し、運航の継続及び安定のため、格別の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

(交通運輸政策課)

【回答】

宿毛佐伯航路については、関係自治体と連携した運航の継続及び安定のための取り組みを今後も進めていきたいと考えています。

これまでも、唯一のフェリー航路であるこの航路について、トラック事業者が当該航路を利用した際の利用料金の一部補助を実施してきたところです。

また、県と幡多6市町村、大分県、佐伯市で宿毛佐伯航路利用促進協議会を設立し、関係自治体が連携して利用促進にも努めてきたところです。

県としましても、この幡多6市町村関係自治体等と連携し、航路の維持に取り組んでいくことが必要であると常に考えているところです。

(知事)